

農山漁村のいろいろな取組を 調べてみよう!

農山漁村を訪れ、「農泊・渚泊」を体験してみよう!

農山漁村において農家民宿や古民家などに泊まり、日本ならではの伝統的な生活を体験したり現地の人々と交流したりして、その土地の魅力にふれる「農泊・渚泊」に関心が高まっています。

<農泊の例>

和歌山県の那智勝浦町では、農家民宿やお寺に泊まり、農作業や坐禅などを体験できます。また、地元でとれた食材を活用したヴィーガンやハラールに対応した食事の提供も行っており、 外国人の宿泊者も旅行を楽しむことができます。

※「ヴィーガン」とは、さまざまな背景や目的から食事上の制限を持ち、動物からできた食べ物などを食べない人。 「ハラール」とは、アラビア語において「許されている」という意味。



大泰寺での写経体験

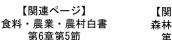
資料:太田川流域農泊振興協議会

実際に農林水産業を体験することで、 ふだん食べているものの作り方や自然の 大切さを学ぶことができるね!





林業体験 かしも 資料:加子母観光協会/加子母農林泊推進協議会











【関連ページ】 水産白書



障害を持った人たちなどが農業分野で活躍しているよ!



しょうがい

障害を持った人たちなどが得意な作業を通じて農業分野で活躍することで、自信や生きがいにつながる上に、人手不足になやむ農業現場では大切な人材になっています。このような「農福連携」の取組が日本各地で進んでいます。

しょうがい

障害を持った人たちが、土や自然にふれて作物を 育てることで、体力がついたり表情が明るくなった りといった効果も見られるよ!





「11月 = November ($\underline{/\dot{D}}$ ヴェンバー)」と「福祉の福(\overline{Z} ク) = 29日」から、11月29日は「 \underline{Z} クの日」に決まったんだよ!



【関連ページ】 食料・農業・農村白書 トピックス4

